スタートガイド付録

図面にピンマークをつけて 工事黒板や指摘記録と連携する

図面に付けたピンマークと、ピンマーク位置の工事内容(指摘記録)の詳細情報をリンクできます。ピンマークをつけた順序が表示されたり、画像が追加されたときや作業が完了したときにピンマークが変わったりするので、点検・検査業務を効率化できます。

Android 版をご利用の方へ

工事写真やフォーム部品の追加・設定は、iOS 版または Windows 版で操作します。

- Android 版では「工事写真」「工事写真帳」「フォーム部品」を追加できません。
- Android 版ではノート編集画面に、 園 や 十 >「フォーム部品を追加」は表示されません。

詳しい説明を見る

- 本書では、iPad (iPad OS 16・横向き)の eYACHO for Business を使って説明しています。画面や利用できる機能が、お使いの eYACHO for Business と異なる場合があります。
- 本書では基本的な機能のみ紹介しています。詳しい操作説明は、マニュアルや管理者ガイドをご覧ください。マニュアルや管理者ガイドは、次のところから参照できます。

マニュアル: eYACHO for Business の画面右上 = >「マニュアル」

管理者ガイド: Web 管理ツールのトップページ/管理者メニュー > 「ダウンロード/リンク」

- 本書では、eYACHO for Business の画面右上 = >「システムオプション」>「表示設定」>「ボタンにラベルを表示」をオフで画面を撮影しています。
- ノートを作成した OS 環境とは異なる OS の eYACHO for Business でノートを開くと、フォントの違いによる文字の送り・改行のズレがあることをあ らかじめご了承ください。源ノ明朝、源ノ角ゴシックフォントをお使いいただくと解消されます。
- iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPad は、Apple Inc. の商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
- ◆ 本書は株式会社 MetaMoJi が作成したものであり、本書の著作権は、株式会社 MetaMoJi に帰属します。
- 本書の内容は予告なく変更することがあります。

目次

1.	図面	と工事黒板を連携する 3
		図面連携用紙に図面ファイルを追加・・・・・・・・・・3
	1-2	ピンマークの追加・工事詳細の入力
	1-3	関連付けから工事写真帳を作る 6
2.	図面の	と指摘記録を連携する(フォーム型) 7
		図面連携用紙に図面ファイルを追加・・・・・・・ク
	2-2	ピンマークの追加・指摘内容の入力 7
	2-3	是正内容の入力
	2-4	指摘記録の一覧からページを追加 8
3.	図面	と指摘記録を連携する(ピンマーク型)… 9
	3-1	図面連携用紙に図面ファイルを追加9
	3-2	ピンマークの追加・指摘内容の入力
	3-3	是正内容の入力
	3-4	指摘記録の一覧からページを追加・・・・・・・10
4.	ピン	マーク・図面ユニット11
	4-1	ピンマーク
	4-2	図面ユニット
5.		17
	5-1	カスタマイズした図面連携用紙をチームで共有
	5-2	タグの検索・CSV 出力

1. 図面と工事黒板を連携する

1-1 図面連携用紙に図面ファイルを追加

図面連携用紙に図面ファイルを読み込む三つの方法をご紹介します。図面ファイルを図面ファイルの保存場所に保存してから操作します。

1-1-1 図面連携用紙でページ・図面を追加

① 十>「図面を追加」を選びます



②「図面連携用紙でページを追加」 を選びます



③「工事写真との連携」を選びます



図面ユニット (P14) を含む「図面連携用紙」ページが追加されます。



④「タップして図面を設定」をタップし、「ファイル から選択」を押します

⑤「〇〇から読み込む」から、<u>図面ファイルの保存</u> 場所を選び、図面ファイルを選びます



図面ファイル

PDF (*.pdf)、イメージ (*.png、*.jpg、*.jpeg、*.gif) を 図面ファイルとして読み込めます。

図面ファイルの保存場所

図面ファイルは、あらかじめ以下の場所に保存しておきます。

- ■iOS版:ストレージ・iTunes・WebDAV
- Windows 版:「エクスプローラー」から選べるところ
- Andoroid 版:「ファイル」から選べるところ

⑥「タイトル」「縮尺」を設定し、[完了] を押します



<u>図面ユニット(P14)に図面ファイル</u>が読み込まれます。



1-1-2 図面ファイルからページ・図面を追加

複数ページを含む図面ファイルや、複数の図面ファイルを図面連携用紙へ読み込みます。

①十 > 「図面を追加」 > 「図面ファイルからページを追加」を選びます



② [図面ファイル] を押し、<u>図面</u> ファイルの保存場所 (P3) から<u>図面ファイル (P3)</u> を選びます



③「図面連携用紙」を選びます

④「縮尺」や「図面ファイルの追加順」を設定します

⑤[完了] を押します

図面ファイル (P3) が読み込まれた「図面連携用紙」ページが追加されます。

1-1-3 ほかのアプリからインポートしてページ・図面を追加

ほかのアプリ (Google ドライブなど) から図面ファイルをインポートし、図面連携用紙に読み込みます (2022.12)。

- ①図面ファイルを追加したいノートを開きます(ノート編集画面を表示します)
- ノート一覧画面を開いていた場合、⑤の 画面に「図面連携用紙で追加する」は表示されません。
- ②ほかのアプリで<u>図面ファイル</u> (P3) を表示します
- ここではメールアプリで説明します。
- ⊕複数ページの PDF も読み込めます。
- ③PDF を長押しし、「共有」を選 びます



④「eYACHO6」を押します



ほかのアプリをご利用の場合、PDF を eYACHO に送る操作(eYACHO で開 く操作)をして⑤に進みます。

⑤「図面連携用紙で追加する」を オンにし[完了]を押します

■インポート キャンセル インボート このPDFのインボート方法を選択してください。

- □ ユニットとして貼り付ける

 □ ページとして追加する
 現在のページの後ろへ >

 新規ノートとして作成する
 >

 無約加工してからインポート
 2ページ (ψ) >

 図面連携用紙で追加する
- インポート / ファイルから読み込む

ノート編集画面で、十 > 「インポート」を選んで表示されるストレージなどから図面ファイルを読み込むと、<u>インポートに「図面連携用紙で追加する」が表示されます。</u>

Windows 版と Android 版は 十> 「ファイルから読み込む」を選びます。

⑥「図面連携用紙」を選びます

前回選んだ用紙が選択されています。



⑦「縮尺」を選びます

⑧[完了] を押します

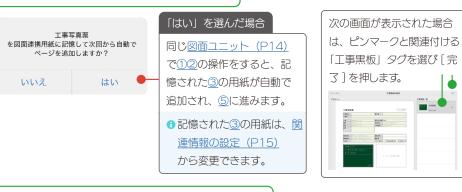
図面ファイル (P3) が読み込まれた「図面連携用紙」ページが追加されます。

1-2 ピンマークの追加・工事詳細の入力

ピンマークを追加し、追加したピンマークを「工事写真票」の「工事黒板」タグと関連付け、工事内容の詳細を入力・撮影します。

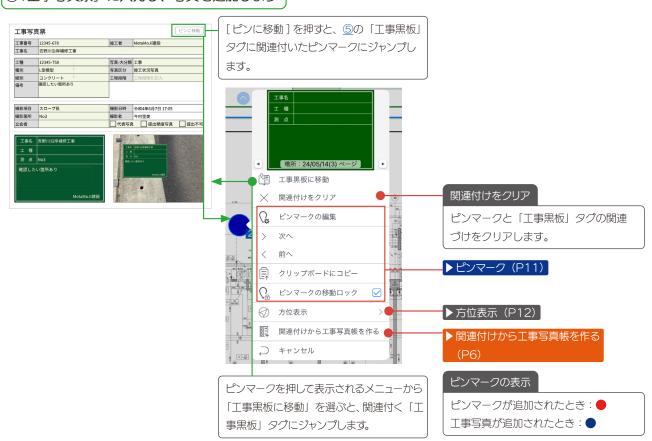


④ メッセージが表示されるので選びます



「工事写真票」ページが追加され、「工事黒板」タグにジャンプします。

⑤「工事写真票」に入力し、写真を追加します



1-3 関連付けから工事写真帳を作る

ピンマークや図面ユニットを押して表示されるメニューから「関連付けから工事写真帳を作る」を選び、「工事黒板」タグに関連付くプロパティ情報を集めた「工事写真帳」ページを追加できます。



- 1 十 > 「ページを追加」 > 「工事写真帳を作る」から、工事写真を選んで工事写真帳を作ることもできます。
- Android 版では「関連付けから工事写真帳を作る」、十 > 「ページを追加」 > 「工事写真帳を作る」は表示されません。 iOS 版、Windows 版で操作します。

2. 図面と指摘記録を連携する(フォーム型)

2-1 図面連携用紙に図面ファイルを追加

工事写真の「図面連携用紙に図面ファイルを追加 (P3)」と同じ操作です。「指摘記録との連携(フォーム型)」を選びます。

① 十 > 「図面を追加」 > 「図面連携用紙でページを追加」を選びます

②「指摘記録との連携(フォーム型)」を選びます



「図面連携用紙」ページが追加されます。

③タップし、「ファイルから選択」 >「〇〇から読み込む」から、 図面ファイル(P3)を選 びます



- ▶図面ファイルからページ・図面を追加 (P4)
- ▶ ほかのアプリからインポートしてページ・ 図面を追加(P4)

2-2 ピンマークの追加・指摘内容の入力

①ピンマークを追加したいところでタップし、「ピンマークを追加」を選びます



② ピンマークを押し、「指摘記録 に関連付け」を選びます



③関連付ける「指摘記録票」を選 びます



④メッセージが表示されるので選びます



▶「はい」を選んだ場合(P5)



「指摘記録票」ページが追加され、「指摘記録」タグの一つにジャンプします。

⑤ 指摘内容や写真を追加 します



[ピンに移動]を押すと、<u>⑤</u>の 「指摘記録」タグに関連付い たピンマークにジャンプしま す。

ピンマークを押して表示されたメニューから「指摘記録に 移動」を選ぶと、関連付く「指摘記録」タグにジャンプします。 関連付けをクリア

ピンマークと「指摘記録」 タグの関連づけをクリアし ます。

▶ピンマーク (P11)

▶方位表示(P12)

▶ 指摘記録の一覧からページを 追加 (P8)

ピンマークの表示

ピンマークが追加されたと

き: 🌑

「指摘部分の画像」が追加されたとき:▲

画像が追加されていないと

A .. - | .. - : - | || [

き: 🗙

▶ Android 版をご利用の方へ (P1)

2-3 是正内容の入力

- ①是正するメンバーが、図面のページを開きます
- ② 👂 を押します
- ③「指摘部分の画像」が追加されたピンマーク ▲を押し、「指摘記録に移動」を選びます



④是正内容や画像を追加します



ピンマークの表示

「是正後の画像」が追加されたとき: ▲ 「完了」がオンになったとき: ●

ピンマークと関連付く「指摘記録」タグにジャンプします。

2-4 指摘記録の一覧からページを追加

ピンマークや図面ユニットを押して表示されるメニューから「指摘記録の一覧からページを追加」を選び、「指摘記録」タグに関連付くプロパティ情報を集めた「指摘記録一覧」ページを追加できます。



3. 図面と指摘記録を連携する(ピンマーク型)

3-1 図面連携用紙に図面ファイルを追加

工事写真の「<u>図面連携用紙に図面ファイルを追加(P3)</u>」と同じ操作です。「指摘記録との連携(ピンマーク型)」を選びます。

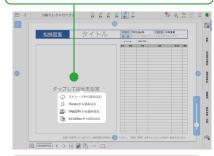
① 十 > 「図面を追加」 > 「図面連携用紙でページを追加」を選びます

②「指摘記録との連携(ピンマー ク型)」を選びます



「図面連携用紙」ページが追加されます。

③タップし、「ファイルから選択」 >「〇〇から読み込む」から、 図面ファイル(P3)を選 びます



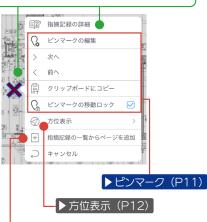
- ▶ 図面ファイルからページ・図面を追加 (P4)
- ▶ ほかのアプリからインポートしてページ・ 図面を追加(P4)

3-2 ピンマークの追加・指摘内容の入力

①ピンマークを追加したいところでタップし、「ピンマークを追加」を選びます



②ピンマークを押し、「指摘記録 の詳細」を選びます



▶ 指摘記録の一覧からページを追加 (DO)

<u>指摘記録(ピンマーク型)</u>が表示されます。

③指摘内容や画像を追加し、[完] を押します

入力した情報がピンマークに関連付けされます。



ピンマークの表示

「指摘部分の画像」が追加されたとき:▲ 画像が追加されていないとき:★

3-3 是正内容の入力

- ①是正するメンバーが、図面のページを開きます
- ③「指摘部分の画像」が追加されたピンマーク ▲を 押し、「指摘記録の詳細」を選びます



「指摘記録」画面が表示されます。

② 🗣 を押します

④是正内容や画像を追加し、[完了] を押します



ピンマークの表示

「是正後の画像」が追加されたとき:▲ 「確認完了」がオンになったとき:●

⑤[最新に更新]を押します

<u>指摘記録(ピンマーク型)</u>の内容が、表に反映されます。



3-4 指摘記録の一覧からページを追加

ピンマークや図面ユニットを押して表示されるメニューから「指摘記録の一覧からページを追加」を選び、「指摘記録」タ グに関連付く情報を集めた「指摘記録一覧」ページを追加できます。

操作手順は、<u>指摘記録の一覧からページを追加(P8)</u>と同じです。

4.ピンマーク・図面ユニット

4-1 ピンマーク

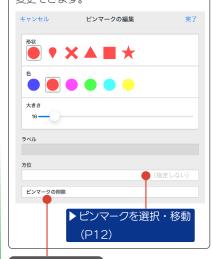
4-1-1 ピンマークの設定

① 👂 を押し、ピンマークを押し ます



ピンマークの編集

ピンマークの形状・色・大きさなどを 変更できます。



ピンマークの削除

追加したピンマークを削除します。 <u>複数のピンマークを削除(P13)</u>す ることもできます。

>次へ・<前へ

次に(前に)追加されたピンマークに ジャンプします。

クリップボードにコピー

ピンマークの「ピンの位置」「ピンの形状」「ピンマーク型で関連づいたタグ・ 帳票の入力内容」をコピーし、貼り付けできます(2023.10)。

■ クリップボードから追加 貼り付けたい図面ユニットをタップ し、表示されるメニューから「クリッ プボードからを追加」を選びます。



[クリップボードから追加] が表示されたら、「追加位置」を選びます。



- 複数のピンマークを選択 (P13) して クリップボードにコピー・移動・削除で きます。
- ◆ 定点入力モード (P16) にして表示メニューを限定できます。

ピンマークの移動ロック

うっかり移動されないように、「ピンマークの移動ロック」は初期値でオンになっています(2022.7)。

ひとつのピンマークを移動するには、

- ■「ピンマークの移動ロック」をオフに してドラッグします。
- <u>ピンマークを選択・移動(P12)</u> してドラッグします。

図面ユニットが選ばれない状態(ほかのモードやページに切り替えたとき)になると、「ピンマークの移動ロック」が自動でオンに戻ります。

● ピンマークの移動ロック (P15))
から初期値を変更できます。

4-1-2 ピンマークを選択・移動

ピンマークを選択してドラッグし、移動できるようになりました(2023.10)。

① 🖗 を押し、ピンマークを押します

<u>ピンマークの設定(P11)</u>のメニューが表示されたら、 メニュー以外の用紙を押してメニューを消します。 ピンマークが青く囲まれます。



②ピンマークを長押しします

ピンマークが選ばれます。



5 5

ドラッグすると移動できます。

▶ピンマークの移動ロック(P11)

4-1-3 ピンマークに方向を表示

ピンマークに方向を表示できるようになりました(2024.7)。

①4-1-2の方法で、ピンマークを選びます

②

② (自由な角度) または

\$\frac{15}{20}\$ (15) 刻み) をドラッグし、

回転します

常に図面データの北を0°とし、時計回りに回転します。ここでは30°回転しています。





サイアドロップ型は、尖った先を中心として回転します。



数値で方位を入力する

数値で「方位」を入力できます。

▶ピンマークの編集(P11)

▶ピンマークの初期値(P15)

最新の eYACHO をご利用ください

最新ではない eYACHO で、方向を表示したピンマークがある ノートを読み込むと、方向の表示が消えます。 eYACHO を最 新バージョンに更新してからご利用ください。

方位表示

ピンマークの設定 (P11) や、ピンマークの表示 (P14)

の「方位表示」から、用途に合うマークへ変更できます。

■ 既定: 写真を撮影した方向などを表示



■矢じり: 照度調査の方向などを表示



■矢印(中心から外):広角写真の撮影点と撮影方向などを表示



■矢印(外から中心)

: ピンポイント写真の対象と撮影方向、風向きなどを表示



方位が空白の場合

 既定
 マークが表示されません。

 矢じり・矢印
 白い○になります。

① ピンマークの編集 (P11) の「方位」で ⊗ を押して空白にして [完了] を押すと、方位が空白になります。

4-1-4 複数のピンマークを選択

複数のピンマークを選択し、操作できるようになりました(2023.10)。

① 🖗 を押し、青枠の図面ユニッ トを押します



図面ユニットが太い青枠で選ばれ、メ ニューが表示されます。

②「複数選択を開始」を押します



③ピンマークを押して操作したい 複数のピンマークを選びます



ニューを表示します

複数のピンマークを削除

「削除」を選びます。

⑤「複数選択を完了」を選び、複 数選択モードを終わります

4-1-4-1 スタイルを変更

①4-1-4の④で「スタイルを変 更」を選びます

すべてのピンマークの「スタイルを変 更」を選ぶこともできます。

②設定を変更し、[完了] を押し ます



「ピンマークの初期値にも反映します か?」で「はい」を選ぶと、次にピン マークを追加するときに、スタイルが 反映されます。

・図面ユニット (P14) の条件付きスタ <u>イル (P16)</u>が優先されます。

4-2 図面ユニット

「図面ユニットの設定」でピンマークの関連付け情報などをカスタマイズできます。

「指摘記録票」や「工事写真票」など詳細を記録する用紙をカスタマイズするには、開発ツールオプションが必要です。

4-2-1 図面ユニットの設定

①画面右の 図 > 心 を押し、「すべてのロックを解除」をオンにします



一時的にロックが解除され、図面ユニットを選択できるようになります。

▶ロックする (P16)

Android 版は、図面を長押しし、表示 されるメニューから「ページ内のすべて のロックを解除」を選びます。

② 🖓 を押します

③図面ユニットを長押しし、表示 されるメニューから「図面ユニット」>「図面ユニット」 定」を選びます



■図面ユニットの設定



「指摘記録との連携(フォーム型)」の「図面ユニットの設定」です。

4-2-1-1 フィールド設定

図面ユニットを囲む「枠線」や「背景色」を変更します。



4-2-1-2 表示設定

■ピンマークの表示



ピンマークを追加した順序を表示したり、矢印でつなぐ場合はオンにします。

● 2023 年 10 月のアップデートをし、 新しく図面連携用紙を追加すると、「矢 印でつなぐ」がオフになります。

ラベル

ピンマークに表示する項目 (ラベル) (P15) の表示位置・文字スタイルを 選びます。

■図面の表示



「自由」を選ぶと、図面ユニット内の図面 ファイルを、自由に移動・拡大・縮小で きます。

4-2-1-3 編集設定



■プレースホルダ



■ピンマークの初期値



▶方位表示(P12)

■ピンマークの移動ロック初期設定では、ピンマークの移動が「ロック」されています。



ピンマークを移動できる図面ユニット にするためには、「解除」して「設定を ユニットに記憶する」をオンにします。

■ラベルの初期値

[番号] を選ぶと、ピンマークを新し く追加したときに 1 から始まるラベ ルが設定されます。

■ 関連情報の設定

ピンマークの関連付けについて設定します。

「ピンマーク」「フォーム」

ピンマークと関連付く情報の記録先を選びます。

- ■ピンマーク ピンマークにタグを付けます。
- ■フォーム 図面ユニット以外のアイテムや、帳票に含まれる<u>タグ</u>と 関連付けます。

タグ

ピンマークに関連付ける情報を記録するタグスキーマを選びます。

タグにはプロパティ情報が関連付けされています。 タグの検索・CSV 出力(P18)ができます。

ピンマークの関連付け設定



■ピンマークと指摘記録(工事黒板)を自動で関連付ける オンのときは、ノートにある指摘記録(工事黒板)の関 連付けされていない<u>タグ</u>を探し、自動で関連付けてジャ ンプします。

タグが見つからない場合は、図面連携用紙のタグに関連付けジャンプします。

図面連携用紙が選ばれていない場合は、指摘記録(工事 黒板)を選ぶ画面が表示されます。

■図面連携用紙

ノート内にある指摘記録(工事黒板)の関連付けされていない<u>タグ</u>を探しても見つからない場合、ここで選んだ 指摘記録(工事黒板)のタグにジャンプします。

ピンマークに表示する項目(ラベル)

▼を押すと、<u>タグ</u>に含まれるプロパティ情報が表示されます。ピンマークのラベルとして表示するプロパティ情報を選びます。

■ 条件付きスタイル

条件付きスタイルでは、タグのプロパティ情報に応じたピンマークの形状・色・サイズを設定できます。



4-2-2 ロックする

- ① 画面右の 🔯 > 🕾 を押し、「すべてのロックを解除」 をオフにします
- ページを切り替えると自動的にオフになり、ロックしている状態に戻ります。
- Android 版は、図面を長押しし、表示されるメニューから「操作」 >「すべてをロック」を選びます。

4-2-3 定点入力モード

「定点入力モード」でピンマークを押すと、ピンマークの詳細を編集するメニューのみ表示できます(2023.10)。

① <u>4-1-4</u> の②でメニュー以外の青 枠内を押し、メニューを消しま す ②青枠の図面ユニットを長押し し、メニューを表示します



③「定点入力モード」をオンにします



②で「定点入力モード」をオフにすると、 定点入力モードを終わります。

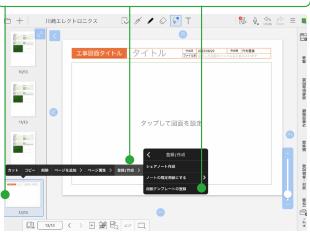
5.付録

5-1 カスタマイズした図面連携用紙をチームで共有

5-1-1 共有テンプレートへ登録

①カスタマイズした図面連携用紙を表示します

- ②ユーザーが誤って部品を選ばないようにロックし ます
- ロックする方法やテンプレートとして登録する詳しい方法は、別ガイド「フォーム作成ガイド」でご確認ください。
- ③ページ一覧でカスタマイズしたページを長押しまたは右クリックし、「登録 / 作成」 > 「用紙テンプレートの登録」を選びます



④テンプレートの情報を登録し、[完了] を押します



「共有テンプレート」をオンにし、①を共有したい チームを選びます

5-1-2 カスタマイズした図面連携用紙の利用

チームメンバーは、登録された図面連携用紙を以下の操作で利用できます。

5-1-2-1 「図面連携用紙】画面

チームにあるノートを開き、十>「図面を追加」>「図面連携用紙でページを追加」を選んだ画面に表示されます。



5-1-2-2 [用紙の選択] 画面

チームメンバーが [用紙の選択] 画面を開くと、「共有テンプレート」の登録したチームにカスタマイスされた用紙が表示されます。 [用紙の選択] 画面は、ノート作成・ページ追加などの操作で表示されます。



5-2 *タグ*の検索・CSV 出力

ピンマークに関連付く<u>タグ(P15)</u>を検索したり、タグに含まれるプロパティ情報を CSV 出力したりできます。ここでは、フォーム型の「指摘記録」タグを検索し、CSV 出力する流れを説明しています。



5-2-1 タグ検索

① = > 「タグ検索」を選びます



②[タグ検索] 画面で、「検索条件」 のタグの「>」を押します



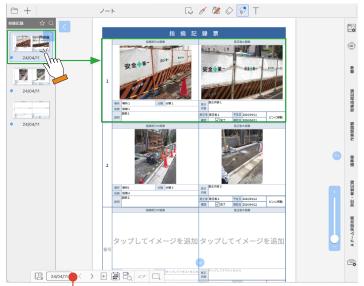
③「指摘記録」をオンにし、 [完了] を押します

■タグスキーマの選択



④②の [タグ検索] 画面で [検索] を押します

タグが検索されます。押すとタグにジャンプします。



押して「すべて」を選ぶと、ノート一覧に戻ります。

5-2-2 タグの検索条件を登録・CSV 出力

5-2-2-1 検索条件の登録

①<u>5-2-1</u> の②で「検索条件」の[登録] を押します



②[検索条件の登録] 画面で設定します



- (P18)で「指摘記録」を 選びます
- 3)「検索結果スタイル」を設定します
- ■並べ替え

タグに関連するプロパティ情報が表示 されます。出力したい順に並べ替えま す。



③[完了] を押して登録します

④「アプリ」に「指摘記録」が登録されたことを確認し[閉じる]を押します



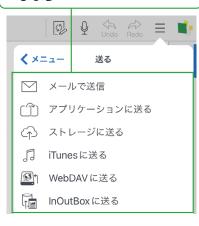
「アプリ」以外に登録された場合は、「指摘記録」を長押しまたは右クリックして表示されるメニューから「アプリにコピー」を選びます。

5-2-2-2 CSV 出力

① ≡ > 「送る」を選びます



②CSV ファイルを送る場所を選びます



・つこでは「メールで送信」を選びます。

。 ③「CSV」の「>」を押します



[CSV 出力設定] 画面が表示されます。

④「出力対象」で「タグ」の「>」を押します



■検索条件一覧

検索条件の登録(P19)で登録した タグを含む「検索条件一覧」が表示されます。



⑤「指摘記録」をオンにします

⑥[完了]を押して<u>③</u>まで戻り、[送 信] を押します

CSV ファイルが送信されます。 送信された CSV ファイルを確認しま す。

number	place	title	category	р
1	場所 1		分類 1	指
2	場所2		分類 2	指

出力対象

- ■フォーム部品・表 1 ページに含まれるフォーム部品と表 の情報すべてを 1 行として CSV に 出力します。
- タグ <u>タグ(P15)</u>に関連するプロパティ 情報を 1 行ずつ出力します。